

## 大台ヶ原におけるこれまでの動物調査資料

### 1. 哺乳類

#### <ファウナに関するもの>

- ・ Kobayashi, T., H. Abe & K. Maeda 1970. Faunal survey of the Mt. Odaigahara area, JIBP supplementary area-IV. Report of the small mammal fauna of the Mt. Odaigahara area, Kii peninsula. 陸上生態系における動物群集の調査と自然保護の研究.昭和44年度研究報告. pp. 317-320.
- ・ 富田靖男. 1972 大台ヶ原山および大杉谷の哺乳類. 三重県立博物館自然科学調査報告書 第4報 大台ヶ原および大杉谷の自然. pp. 6-9.
- ・ 三浦慎悟・金森正臣・恩地実・朝日稔 1976. 台高山脈・父ヶ谷における哺乳動物相の現状II,まとめ. 宮川揚水発電計画に伴う父ヶ谷地域自然環境調査報告書. pp. 113-120.
- ・ 富田靖男 1979. 三重県の哺乳動物相. 三重県立博物館研究報告(自然科学). 1: 1-68.
- ・ 三重県農林水産部林業事務局 1982. 大台山系国設鳥獣保護区保護管理計画策定基礎調査報告書.
- ・ 日本野生生物研究センター 1985. 特定自然環境地域保全管理計画策定調査報告書.

#### <群集に関するもの>

- ・ 日本野生生物研究センター 1985. 特定自然環境地域保全管理計画策定調査報告書.  
[標高、斜面傾斜度および植生ごとの小哺乳類の捕獲率等、生息状況調査]

### 2. 鳥類

#### <ファウナに関するもの>

- ・ 橋本太郎 1955. 大台ヶ原及び大杉谷の鳥類. 大杉谷・大台ヶ原の自然. pp. 8-13. 大台・大杉自然科学調査団.
- ・ 御厨正治 1967. 大台ヶ原・大峰山の鳥類 日本野鳥の会大阪支部報. (27): 7-21.
- ・ 御厨正治 1967. 大台ヶ原・大峰山の鳥類(続) 日本野鳥の会大阪支部報. (28): 3-13.
- ・ 池山雅也・倉田篤 1972. 紀伊半島大台ヶ原山における鳥類の生態調査報告 2. トウヒ林およびブナ林における鳥相. 大杉谷・大台ヶ原自然科学調査報告書. pp. 147-159 + Pl.
- ・ 三重県農林水産部林業事務局. 1982. 大台山系国設鳥獣保護区保護管理計画策定基礎調査報告書.
- ・ 環境省自然保護局近畿地区自然保護事務所 2001. 大台ヶ原ニホンジカ保護管理計画資料. 49pp.

#### <群集に関するもの>

- ・ 倉田篤・池山雅也 1972. 紀伊半島大台ヶ原山における鳥類の生態調査報告 1. 鳥類の調査方法の検討. 三重生物 (19): 11-18.
- ・ 池山雅也・倉田篤 1972. 紀伊半島大台ヶ原山における鳥類の生態調査報告 2. トウヒ林

- およびブナ林における鳥相. 大杉谷・大台ヶ原自然科学調査報告書. pp. 147-159 + Pl.  
 [計 8 回のラインセンサスを実施。ブナ林、トウヒ林、二次林での種構成を比較]
- ・白附憲之 1973. JIBP 補充調査地, 大台ヶ原山の動物相調査報告-X. 大台ヶ原山の鳥類調査. 陸上生態系における動物群集の調査と自然保護の研究. 昭和 47 年度研究報告. pp. 102-107.  
 [ラインセンサスによる鳥類群集の調査。ホオジロとハシブトガラスの増加を指摘]
  - ・日本野生生物研究センター 1985. 特定自然環境地域保全管理計画策定調査報告書.  
 [出現上位 12 種に関して環境選好性を解析]
  - ・Hino, T. 2000. Bird community and vegetation structure in a forest with a high density of Sika deer. Jpn.J. Ornithol. 48: 197-204.  
 [シカの食被による下層植生の衰退により、繁殖鳥類の種数が減少することを指摘]
- ※他に日本野鳥の会奈良支部による西大台におけるテリトリーマッピングのデータがある。

### 3. 両生・爬虫類

<ファウナに関するもの>

- ・岡田弥一郎・角田保 1955. 大台ヶ原、大杉谷の両生類爬虫類. 大杉谷・大台ヶ原の自然. pp. 14-18. 大台・大杉自然科学調査団.
- ・角田保 1972. 大杉谷・大台山系の爬虫類・両生類相. 大杉谷・大台ヶ原自然科学調査報告書. pp. 167-182 + I-IV.  
 [大杉谷における各種の生態に関する記述あり]
- ・富田靖男 1972. 大台ヶ原山および大杉谷の両生類ならびに爬虫類. 三重県立博物館自然科学調査報告書第 4 報 大台ヶ原および大杉谷の自然. pp. 10-14.

### 4. 昆虫類

<ファウナに関するもの>

- ・林匡夫 1955. 大台ヶ原山・大杉谷の甲虫類. 大杉谷・大台ヶ原の自然. pp. 38-59. 大台・大杉自然科学調査団.
- ・佐藤納 1955. 大杉谷・大台ヶ原山のハチ. 大杉谷・大台ヶ原の自然. pp. 38-59. 大台・大杉自然科学調査団.
- ・大川親雄 1955. 大杉谷・大台ヶ原山の鱗翅目について. 大杉谷・大台ヶ原の自然. pp. 38-59. 大台・大杉自然科学調査団.
- ・山下善平・大川親雄他 1972. 大杉谷および大台ヶ原山の昆虫相ならびに樹上クモ類相. 大杉谷・大台ヶ原自然科学調査報告書. 195-285. Pl. 1-9.  
 [過去の文献を網羅的に収集してあり、現地調査と合わせ 214 科 1789 種を記録]
- ・伊藤修四郎・黒子浩・森内茂・保田淑郎 1984. 昆虫. 大台ヶ原原生林における植生変化の実態と保護管理手法に関する調査報告書. 奈良自然環境研究会. 19-23.

- ・梅舎邦江・太田京子・川井禎次 1984. 大台ヶ原の水生昆虫相. 昆虫. 大台ヶ原原生林における植生変化の実態と保護管理手法に関する調査報告書. 奈良自然環境研究会. 25-28.

<群集に関するもの>

- ・Yamashita, Z, et al. 1970. Faunal survey of the Mt. Odaigahara area, JIBP supplementary area-II. Insect fauna of Mt. Odaigahara surveyed by means of light trap in 1969 I. Lepidoptera and Coleoptera. 陸上生態系における動物群集の調査と自然保護の研究.昭和 44 年度研究報告. pp. 287-299.

[ライトトラップで得られた昆虫をブナ林及びブナ・ウラジロモミ林で優占種を比較]

- ・Yamashita, Z, et al. 1970. Faunal survey of the Mt. Odaigahara area, JIBP supplementary area-III. Arthropod fauna of Mt. Odaigahara surveyed by means of smoking in 1969 (preliminary report). 陸上生態系における動物群集の調査と自然保護の研究.昭和 44 年度研究報告. pp. 287-299.

[1969 年に燐煙法で得られた昆虫をブナ林及びトウヒ林で優占目や季節消長を分析]

- ・Yamashita, Z, et al. 1971. Faunal survey of the Mt. Odaigahara area, JIBP supplementary area-III. Arthropod fauna of Mt. Odaigahara surveyed by means of smoking in 1970 (preliminary report). 陸上生態系における動物群集の調査と自然保護の研究.昭和 44 年度研究報告. pp. 287-299.

[1970 年に燐煙法で得られた昆虫をブナ林及びトウヒ林で優占目や季節消長を分析]

## 5. クモ類

<ファウナに関するもの>

- ・山下善平・大川親雄他 1972. 大杉谷および大台ヶ原山の昆虫相ならびに樹上クモ類相. 大杉谷・大台ヶ原自然科学調査報告書. 195-285. Pl. 1-9
- ・八木沼健夫・西川喜朗 1973. 大台ヶ原山の真正蜘蛛類. JIBP 補充調査地, 大台ヶ原の動物相調査報告-VII. 陸上生態系における動物群集の調査と自然保護の研究.昭和 44 年度研究報告. pp. 66-81.
- ・太田定浩・貝發憲治 1980. 尾鷲地方の真正蜘蛛類相. しのびぐも 8:16-34.
- ・太田定浩・貝發憲治 1982. 三重県南部尾鷲地方の真正蜘蛛類. 尾鷲地域野性生物調査報告書. 559-578

<群集に関するもの>

- ・八木沼健夫・西川喜朗 1973. 大台ヶ原山の真正蜘蛛類. JIBP 補充調査地, 大台ヶ原の動物相調査報告 VII. 陸上生態系における動物群集の調査と自然保護の研究.昭和 44 年度研究報告. pp. 66-81.

[主にクモ相の調査だが、地域ごとおよびハビタットごとに出現頻度を調査]